

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 7 月 7 日 (2005.7.7)

【公開番号】特開 2002-218305 (P2002-218305A)
 【公開日】平成 14 年 8 月 2 日 (2002.8.2)
 【出願番号】特願 2001-342950 (P2001-342950)
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 5/225
 G 0 3 B 15/00
 G 0 3 B 19/02
 H 0 1 L 27/10
 H 0 4 N 5/907
 // H 0 4 N 101:00

【F I】

H 0 4 N 5/225 F
 G 0 3 B 15/00 X
 G 0 3 B 19/02
 H 0 1 L 27/10 4 3 1
 H 0 4 N 5/907 B
 H 0 4 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 11 月 2 日 (2004.11.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一回使用カメラにおいて、

取り込まれた画像を表すデジタル画像データを生成する電子デジタルカメラシステムと

、
 前記電子デジタルカメラシステムと通信し、前記デジタル画像データを記憶する不揮発性メモリであって、第 1 層の平行導体と、前記第 1 層の平行導体と互いに直交した向きで配置される第 2 層の平行導体と、前記第 1 層と前記第 2 層の間に設けられた機能媒体と、それぞれ前記第 1 層の平行導体と前記第 2 層の平行導体の交点で形成された前記機能媒体のアドレス可能セルを含む、マトリクスメモリ要素を有する不揮発性メモリとを備え、

電気エネルギーを前記アドレス可能セルの前記機能媒体に直接供給することで、前記アドレス可能セルの論理状態を検出または変更し、前記マトリクスメモリ要素において前記デジタル画像データを読み取り、書き込むことを特徴とする一回使用カメラ。

【請求項 2】

前記機能媒体が、非線形インピーダンス特性を有する有機材料で構成されることを特徴とする請求項 1 に記載のカメラ。

【請求項 3】

前記機能媒体が、ポリマー材料または非晶質シリコン材料により構成されることを特徴とする請求項 1 に記載のカメラ。

【請求項 4】

前記カメラはカメラ筐体をさらに備え、前記不揮発性メモリが、前記カメラ筐体に装着されることを特徴とする請求項 1 に記載のカメラ。

【請求項 5】

前記カメラ筐体は、正面部と背面部とを有し、前記不揮発性メモリが前記背面部に装着されてカメラ背面メモリアセンブリを形成し、前記カメラ背面メモリアセンブリが、前記正面部から取り外し可能であることを特徴とする請求項 4 に記載のカメラ。

【請求項 6】

前記カメラ背面メモリアセンブリが、第 2 のカメラ背面アセンブリと交換可能であることを特徴とする請求項 5 に記載のカメラ。

【請求項 7】

前記電子デジタルカメラシステムが、
レンズシステムと、
シャッタシステムと、
電荷結合素子と、
アナログ・デジタルコンバータと、
デジタル信号プロセッサと、
画像を受信し、前記画像をデジタル画像データに変換して前記メモリ要素に記憶するカメラシステムプロセッサと、
前記メモリ要素に記憶された前記デジタル画像データを外部装置に転送する外部装置インタフェースと
を備えることを特徴とする請求項 1 に記載のカメラ。

【請求項 8】

ユーザが前記カメラの動作モードを選択できるモードスイッチをさらに有し、
静止画像を前記デジタル画像データとして記録するために選択可能な動作モードと、
動画を前記デジタル画像データとして記録するために選択可能な動作モードと
を備えることを特徴とする請求項 1 に記載のカメラ。

【請求項 9】

前記静止画像または前記動画に関連する音声を前記デジタル画像データとして記録するために選択可能な動作モードを備えることを特徴とする請求項 8 に記載のカメラ。

【請求項 10】

請求項 1 から 9 のいずれかひとつに記載の一回使用カメラを使用する方法であって、
前記カメラを使用して画像を取り込み、前記画像をデジタル画像データとして前記不揮発性メモリに記憶することと、
前記不揮発性メモリを取り外すことと、
前記デジタル画像データを前記不揮発性メモリから携帯媒体に転送することと、
を備えることを特徴とする方法。